

企業の環境への取り組みについて高校生が感じたこと

平成 29 年 10 月 30 日

公益社団法人 日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会(NACS)

消費者教育委員会 環境グループ

環境学習の一貫として、NACS による環境授業に続き、様々な業種から 11 の企業・NPO の協力を得て、3 時間目、4 時間目に企業等の環境への取り組みの授業を行いました。生徒は希望の企業等の授業を受講しています。本報告書は、企業等の環境への取り組みを紹介する環境授業を実施した後に行ったアンケートから高校生が感じたことを企業別にまとめました。

アンケート実施概要

調査日：平成 29 年 10 月 3 日

調査対象：神奈川県立海老名高等学校 1 年混合クラス 全 61 名 回収率 100%

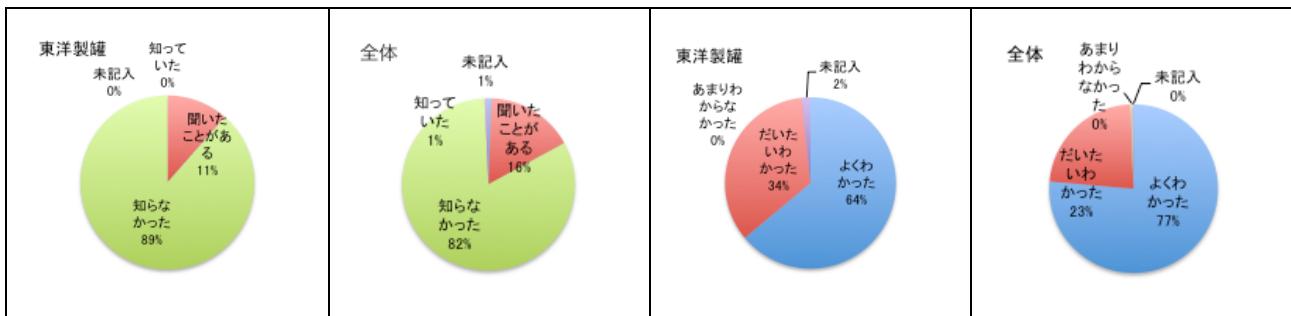
協力企業：東洋製罐株式会社

Q1. 授業を受けた企業の「環境への取り組み」

について知っていましたか？

Q2. 授業の内容はわかりましたか？

企業等別 (n=61)、全体 (n=698)



Q2で答えた理由を聞かせて下さい。

〈よくわかった、だいたいわかった〉

画像を使っているのがわかりやすかったです。図や実物を持ってきていただいたのも、理解がとてもしやすかったです。

リサイクルすることでどのような影響があるか、なぜそうなるのか説明してもらえたので理解しやすかったです。

例などをだしながらスクリーンでわかりやすく説明をしてくださったから。

環境に対してどのような取り組みを行っているのか言葉だけではなく実際の容器をみせてもらえたから。

とてもていねいに教えていただいたから。

画像つきの説明で、具体例などもあり、分かりやすかったです。

写真や実物を見せながら説明してくれたから。

パワーポイントを使った説明で、とてもわかりやすかったです。また、マークを探したり、原料をみるなど、体験もあってよかったです。

例えがわかりやすかったです。自分たちも分別しなきやと思った。

図や写真などをつかって説明してくれたからです。

ゆっくりでていねいに話してくれたから。図や写真、実際のものなどあって分かりやすかった。
言葉だけでなく、絵や実際の物を見せてくれたので、内容と関連づけしやすかったので、理解できました。
資料や、実物を使ってわかりやすく、ていねいに授業してくださったから。
現物を持ってきてくれたりクイズ形式で飽きなかったから。
普段、何気なくみているパッケージ、容器などが作られているのを知って、びっくりした。リサイクルは大切だと思った。
説明が細かく丁寧で写真などもあって分かりやすかったから。
プロジェクトなどで分かりやすく説明していたから。
実際の製品や原料を直接目で見て触れることができて、わかりやすい授業だったから。
実物を見ることができたのが良かったです。
自分がいつもよく見る商品の容器に、環境に配慮した工夫がほどこされていることがわかったからです。また、いかにエネルギーを節約するかなるべく少ない資源で安全な容器を作るにはどうすればよいかなどについても知ることができました。
普段身近にあるものが題にされていて親近感があったから。
缶やボトルをつくる上で、何をしたら環境にいいものがつくれて、それをつくるためにどうしているのかが分かったから。
実物をもってきてくださったり、クイズがあったり、聞いている側も参加できるような授業だったから。
リサイクルをしないと環境が悪くなってしまうので、自分たちもできることをしたい。
サンプルを見ることができたから。
なぜ缶をリサイクルするのか、また、その利点が分かったため。
プロジェクトにたくさん図があってとても分かりやすかったから。また、実際のものなどもあり、説明が丁寧だったから。
プロジェクトの内容がわかりやすかったから。
ポテトチップスの袋の構造とかが細かく聞けたから。can マークがあるなんて知らなかつた。
プロジェクトを使用したり、製造している製品や原材料を見せながら説明していたから。
とてもわかりやすかった。
一つ一つ詳しく説明してくれたから。
詳しく説明をしてくれて分かりやすかった。
説明をくわしくしてくれたり、ペットボトルやかんを実際に見せてくれたから。
東洋製罐が何をしている会社かがわかった。
・パワー・ポイントで細かい情報をまとめていてくれたから。
・見本で見させてくれたので、イメージがつきやすく、理解しやすかったから。
容器をつくることの企業を初めて知ったから。
自分が実際に使っているもの多かったので分かりやすかった。
分かりやすく円滑な説明だったため。
小学校、中学校の他、ニュースなどでも聞いた話があったから。
スクリーンの写真などで解説されていたのでわかりやすかった。
リサイクルや分別の大切さがよく分かりました。
ていねいな説明だったとおもう。
企業がどんな努力をしているのかがわかったから。
パワポや原料の実物などがあつたから。

イラスト等でわかりやすく、まとめられていたと思います。
実際に見たことで、鉄鉱石やボーキサイト、又「CAN」のマークを見つけること知ることができたから。
袋の仕組みが少し難しかった。
東洋製罐という会社を知らなかつたので、どんなことをしていて、いろんな工夫がされていることが分かった。
図を使っての説明だったので理解することができた。
授業の内容、説明がとても分かりやすかったのと、ていねいでした！
パワーポイントを使った説明で分かりやすかったから。
形状に工夫して、環境に配慮していることが分かりました。
何をしている企業なのか、全く知らなかつたけど授業を聞いて知ることができたからです。
グループ討論など、実際に自分たちで考えたので頭の中に入ってきやすかったです。
プロジェクトを使った説明とグループワークがあった。
パワーポイントが使われているほか、自分の知っている製品などもあったのでわかりやすかったです。
丁寧にくわしく話してくれたから。
図がわかりやすく、実際の商品もあったのでイメージがしやすかったです。
パワーポイントを使用した分かりやすい説明だったので。
スライドがあってわかりやすかったです。実際に缶・ペットや材料をみてよかったです。

<わからなかった>

該当なし

Q 3. 授業を受けた企業の「環境への取り組み」について感想などを自由に書いてください。

缶の容器に6本線をいれるだけでコスト削減につながるのが驚きました。また、アルミ缶のリサイクルもよく知らなかつたのでなるほどと思いました。今度お店でなにかものを買うときにマークを探してみたいと思います。
スチール缶、アルミ缶のリサイクル率が高いことにおどろきました。生活していく直接関わることはないけれど、だからこそどのようなとりくみをしているか知ることができますよかったです。
海老名高校は環境への取り組みに積極的に関わっているんだと改めてしり、私たちはそれを地球のために雑に行うのではなく、1つ1つ分別されているか確認しながら協力していくかなければならないなと思いました。
リサイクルを心がけるにはまず、リデュースがあつてリユースがあるのでなるべく資源のむだ使いをしないという所から気をつけていきたいです。今まで容器に会社のマークが入っているだなんて知らなかつたけどこれからはコンビニなどでそういうところにも注目してみたいです。
環境学習で中学とかでもリサイクルについてやっていたけど改めて分別の大ささを再確認することができた。
形状を工夫したり、細かいところまで気を使っていてすごいと思いました。今後、リサイクルを自ら進めていきたいです。
今まで東洋製罐のことは知らなかつたけど今日授業を受けてどんなものを作っている会社なのかを知ることができてよかったです。
これからも分別をつづけリサイクルを積極的に行おうと思った。
容器にいろいろな工夫があつて、驚きました。環境のために自分は分別ができると思ったので、これからも意識しようと思いました。
作るだけでなく、その後の行動だいで環境は大きく変わるんだと思った。
容器と中身は同じ会社が作っていると思っていたけど違う会社が作っていると知っておどろきました。うすい容器なのに色々な工夫がされていてすごいなと思いました。

缶1つのリサイクルでテレビが2時間も見れるなんてビックリしました。これからは分別をさらにしっかりしようと思いました。
スチール缶1本リサイクルすることでテレビを2~3時間見れると知って驚きました。
普段知ることのできない企業側での取り組みを聞くことができて、とても良い経験になりました。包装1枚にも、様々な工夫がされていておどろきました。ありがとうございました。
スチールの量を、いかに減らすか試行錯誤していてすごいなと思いました。ちなみに綾瀬の工場分かった!!!!!!
canのマークを探してみたいと思う。
知らなかった事をたくさん知れました。今回の授業に参加できて良かったです。
分別やりサイクルなど、身近な取り組みが多くて共感できた。
100年もの間、製品の質を上げて環境にも優しいようにしていく、本当にすごいと思いました。ペットボトルなど買うときにはキャンマークを確認して私もエコな活動をしていきたいです
まず、ポイ捨ては絶対だめだと思いました。カンやペットボトルにはお世話になっているのでしっかりリサイクルしようと思います。
自分がよく見る製品の容器にこのような工夫がされていることにとてもおどろきました。
普段何気なく使っているものに、このような環境への取り組みを知れて、とても興味深かったです。正しい分別を心がけようと思った。
企業名は知らなかったけど、つくっているものはよく知っているもので、環境のための具体的な活動を知れて、これからはそういった製品にも目を向けてみようかなと思った。
容器にもし工夫をしなかったら、その容器だけで資源がつかわれてしまうとわかりました。アルミ缶とスチール缶をリサイクルするだけで、東京タワー113本分ったり、電気の節約にもつながるとわかり、具体的なことも知ることができたのでよかったです。
普段使っている容器などにたくさんの工夫があって、努力がみられました。
ペットボトルやカンなどに容器会社の刻印が入っていることは知り驚きました。少し探してみたいと思います。
リサイクルによって、資源だけではなくエネルギー(電気)も節約できることを知って驚いた。
エネルギーなどには限りがあるので正しい分別をして、リサイクルにつなげたいと思った。リサイクルの重要性を知れた。
缶のリサイクル率がすごく高くておどろいた。
これからはcanマークとかを発見してみようと思った。缶の原料とかも知れて良かった。驚いた。1年間のスチール缶のリサイクルがスカイツリー13コ分ということにおどろいた。
3Rを行い、地球全体の環境を少しずつ良くしようと身近な所から取り組んでいくのが良いなと思った。
容器に本当に様々な工夫がされていて、原料をいかにへらすかというのに、とても力を入れているのがすごいと思った。
自分たちの知らない所でいろいろな取り組みをしていることにおどろいた。
缶をリサイクルするだけで環境への影響がものすごく減少することにとても驚いた。これからはもっと積極的にリサイクルを行いたいと思った。
容器も環境に大きくかかわっていると知り、びっくりしました。さまざまな技術があってすごいなと思いました。自分ちゃんと分別しようと思います。
東洋製罐は、企業に対してペットボトルなどの容器を作っている会社だということがわかった。身近なものにつかわれている容器を作っていたので驚いた。これからcanマークを見つけるようにしてみたい。
スチール缶やアルミ缶をリサイクルするだけで、東京タワーが113本建てられたり、テレビを2、3時間見れたり、良いことがたくさんあることを知りました。また、缶1つのためにいろんな工夫がしてあって、すごいな思います。私もリサイクルするために分別をしっかりやりたいです。

容器をつくる企業でも他の企業との連けいがあつたり、私たちも環境のために3Rを考えることが大切だと思いました。容器をお店で見て can マークなども気にしてみようと思った。
あらためて分別の大切さを知れた。自分の知らなかつた企業の話を聞けてよかったです。
生活の中で、必要不可欠な容器などが、最終的にゴミにできるだけならないようにするための工夫が制作段階で行われていたことが分かった。小さな努力でも大きくゴミの量を作用することに驚いた。
自分の身近にあるものだけでもリサイクルできるようにして、資源・エネルギーを大切にしようと思う。
実物のものをみせてもらつたりしたので、おもしろかったです。
改めて資源には限りがあるって、その限りの中でどれだけ利用できるかがこれからの未来に関わっていくと思いました。
知らなかつたことがたくさんあったとおもう。
自分ができることを積極的にやっていきたいと思った。
色々な商品に関わっていたのに、全然知らなかつたので、とても勉強になった。
容器という、必要不可欠なものを低い環境への負荷にすることで、すごい資源とエネルギーの節約になるのだと思いました。
アルミ缶がリサイクルによって資源になっていることをあまり分かっていなかつたけれど今回をとおして、リサイクルがどれだけ大切なのが分かった。
鉄鉱石やボーキサイトが出てきて、よりイメージが強くわいた。容器の種類によって分別のしかたが変わったりなど、とても工夫されているのだと思った。
今まで普段使っていた容器に細かい工夫やゴミを減らすための工夫がされていて、リサイクルしようと思った。
私達が普段からゴミの分別などを意識して行うことによってエネルギーの削減につとめることができるとわかり、すごいなと思いました。
色々な製品を作っていて、身近な会社で色々な工夫がされていて参こうになった。リサイクルには気を付けてとりくみたい。
アルミ缶1つをリサイクルすることだけで資源・エネルギーの節約がかなりされることに驚きました。今後は、容器の分別に気をつけていきたいです。
海老名高校はアルミ缶をあつめているからこれからもこうけんしようと思いました。
マヨネーズやおもちの容器にあんな工夫がされてあると知って驚きました。
リサイクルをすることで、資源・エネルギーのせつやくになると知ったのでこれからは分別をちゃんとしていきたいと思いました。
ゴミを減らし、より良い環境にするためにリサイクルに積極的に協力する必要があると思った。
缶の形状を変えるだけでも20%近く減らすことができるということを聞いてすごくおどろいた。
アルミ缶・スチール缶のリサイクル率が両方とも90%を上回っていたことに驚いた。
「東洋製罐」という名前はあまり聞いたことがなくて自分とあまり関わりがないと思っていたけど、自分たちの生活と深く関わっていて驚いた。
とてもよく考えてリサイクルされているんだなあと思った。また、東京タワー113(?)本分など分かりやすい例を出してくださっていたので理解しやすかったです。
今度缶やペットボトルを買つたらマークをさがしてみます。

以上